



2021年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2020年10月28日

上場会社名 野崎印刷紙業株式会社
 コード番号 7919 URL <https://www.nozakiinsatu.co.jp>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 野崎 隆男

問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役 (氏名) 夏苺 崇

TEL 075-441-6965

四半期報告書提出予定日 2020年11月10日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第2四半期の連結業績(2020年4月1日～2020年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第2四半期	6,088	17.2	110		86		104	
2020年3月期第2四半期	7,354	0.1	8		5		102	

(注) 包括利益 2021年3月期第2四半期 87百万円 (%) 2020年3月期第2四半期 101百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第2四半期	6.07	
2020年3月期第2四半期	5.94	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期第2四半期	10,575	3,340	29.9	184.55
2020年3月期	11,161	3,465	29.5	191.69

(参考) 自己資本 2021年3月期第2四半期 3,170百万円 2020年3月期 3,293百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期		0.00		2.00	2.00
2021年3月期		0.00			
2021年3月期(予想)					

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2021年3月期の配当予想につきましては、現時点で未定とさせていただきます。

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	12,600	14.8	145		107		144		8.38

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年3月期2Q	21,460,000 株	2020年3月期	21,460,000 株
期末自己株式数	2021年3月期2Q	4,280,717 株	2020年3月期	4,280,657 株
期中平均株式数(四半期累計)	2021年3月期2Q	17,179,326 株	2020年3月期2Q	17,179,502 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(追加情報)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症拡大による社会・経済活動の急速な停滞の影響から極めて厳しい状況となりました。足元では、感染者数が減少傾向にあり徐々に経済活動が再開されているものの、回復の足取りは当面緩やかになると見込まれ、また特定の国や地域では同感染症が再拡大しているなど、依然として先行きは不透明な状況が続くと見込まれます。

このような状況のなか、当社グループは、外出自粛による自宅需要の高まりなどから受注が増えた部門もありましたが、製造部門の一部において、生産調整や一時休業などが実施され、生産、出荷量が落ち込むなどの厳しい経営環境となっております。営業部門におきましても、お客様への訪問自粛や展示会等の中止などにより、十分な営業活動が行えず、また新型コロナウイルス感染症拡大防止に伴う経済活動の停滞などにより、売上高は減少となりました。収益面におきましては、業務プロセスのデジタル化、自動化を実施するなどコストダウンに努めましたが、売上高の減少により厳しい状況で推移いたしました。

これらの結果、当第2四半期連結累計期間の経営成績は、売上高は60億88百万円（前年同期比17.2%減）となり、営業損失は1億10百万円（前年同期は8百万円の営業損失）、経常損失は86百万円（前年同期は5百万円の経常損失）、親会社株主に帰属する四半期純損失は、1億4百万円（前年同期は1億2百万円の親会社株主に帰属する四半期純損失）となりました。

なお、当社グループは、印刷事業セグメントのみであるため、事業部門別の売上概況を示せば、次のとおりであります。また、利益については管理上、部門別には把握しておりません。

①商業印刷部門

当部門のカタログ・パンフレット類の商業印刷は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受け、イベント・展示会等が中止、延期になるなど需要が停滞したことなどに加え、経費削減の観点からカタログ等の制作中止、部数縮小などが影響したことなどにより、この部門全体の売上高は6億13百万円（前年同期比22.2%減）となりました。

②包装資材及び紙器、紙工品部門

当部門の紙器は、物流業者、食品メーカーなどからの受注数増もあり増加しましたが、新型コロナウイルス感染症の拡大に伴う百貨店、小売業等の時短営業や休業などの影響に加え、7月1日より実施されたレジ袋有料化により、ポリ袋関連の需要が大きく減少したことや、手提げ紙袋についても有料化する動きが顕著に表れ、包装紙、紙袋類などが大きく減少したことなどにより、この部門全体の売上高は32億85百万円（前年同期比18.2%減）となりました。

③情報機器及びサプライ品部門

当部門のタグ・ラベルは、流通業界を中心に需要が停滞したため減少となりました。情報機器類におきましてもリプレースの延期、新規導入の凍結などの影響を受けたことなどにより、この部門全体の売上高は18億98百万円（前年同期比16.4%減）となりました。

④その他の部門

当部門は、名入りセロテープ、取次品などの需要増などにより、この部門全体の売上高は2億90百万円（前年同期比6.5%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ5億86百万円減少の105億75百万円となりました。

流動資産は、前連結会計年度末に比べ3億41百万円減少の44億79百万円となりました。これは受取手形及び売掛金が3億21百万円減少したことなどによるものであります。固定資産は、前連結会計年度末に比べ2億44百万円減少の60億95百万円となりました。これは機械装置及び運搬具が2億34百万円減少したことなどによるものであります。

負債合計は、前連結会計年度末に比べ4億62百万円減少の72億34百万円となりました。これは短期借入金が8億48百万円増加したものの、電子記録債務が7億68百万円、長期借入金が2億61百万円、支払手形及び買掛金が1億5百万円減少したことなどによるものであります。

純資産合計は、前連結会計年度末に比べ1億24百万円減少の33億40百万円となりました。

これらの結果、1株当たり純資産額は、前連結会計年度末に比べ7円14銭減少の184円55銭となり、自己資本比率は29.9%になりました。

キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）の残高は9億11百万円となり、前連結会計年度末に比べて24百万円減少しております。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

当第2四半期連結累計期間における営業活動による資金の減少は、4億12百万円（前年同四半期は21百万円の増加）となりました。これは減価償却費3億66百万円、売上債権の減少3億25百万円等資金が増加したものの、仕入債務の減少8億78百万円等資金が減少したことによるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

当第2四半期連結累計期間における投資活動による資金の減少は、1億60百万円（前年同四半期は4億70百万円の減少）となりました。これは有形固定資産の取得1億65百万円等資金が減少したことによるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

当第2四半期連結累計期間における財務活動による資金の増加は、5億48百万円（前年同四半期は6億23百万円の増加）となりました。これは長期借入金の返済3億12百万円等資金が減少したものの、短期借入金の純増9億円等資金が増加したことによるものであります。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年3月期の通期の業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染症拡大に伴う影響を合理的に算定することが困難であることから未定としておりましたが、第2四半期までの実績と足元の事業環境や現時点で入手可能な情報や予測等に基づき連結業績予想を算定いたしましたので、公表いたします。本日（2020年10月28日）公表いたしました「2021年3月期連結業績予想に関するお知らせ」をご参照ください。

※業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき当社が判断したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって大きく異なる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	936,887	911,900
受取手形及び売掛金	2,562,321	2,241,287
商品及び製品	867,932	867,243
仕掛品	234,872	263,209
原材料	173,555	157,694
その他	46,255	38,821
貸倒引当金	△445	△728
流動資産合計	4,821,378	4,479,429
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,850,488	1,779,927
機械装置及び運搬具(純額)	2,302,917	2,068,746
土地	1,565,913	1,565,913
建設仮勘定	9,776	61,936
その他(純額)	201,732	196,737
有形固定資産合計	5,930,828	5,673,261
無形固定資産	21,560	18,142
投資その他の資産		
投資有価証券	220,532	235,517
繰延税金資産	13,351	7,963
その他	158,036	162,825
貸倒引当金	△3,857	△1,834
投資その他の資産合計	388,062	404,472
固定資産合計	6,340,452	6,095,876
資産合計	11,161,830	10,575,305

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,238,760	1,132,767
電子記録債務	2,982,681	2,213,992
短期借入金	932,500	1,781,250
未払法人税等	46,552	28,093
賞与引当金	105,494	67,175
その他	495,750	378,803
流動負債合計	5,801,739	5,602,082
固定負債		
長期借入金	1,679,750	1,418,500
退職給付に係る負債	6,078	6,333
長期未払金	129,559	117,480
その他	79,579	90,077
固定負債合計	1,894,968	1,632,392
負債合計	7,696,707	7,234,474
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,570,846	1,570,846
資本剰余金	799,802	799,802
利益剰余金	1,844,859	1,706,333
自己株式	△939,736	△939,744
株主資本合計	3,275,770	3,137,236
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	17,481	33,215
その他の包括利益累計額合計	17,481	33,215
非支配株主持分	171,871	170,378
純資産合計	3,465,123	3,340,830
負債純資産合計	11,161,830	10,575,305

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
売上高	7,354,671	6,088,245
売上原価	6,269,512	5,229,958
売上総利益	1,085,159	858,286
販売費及び一般管理費	1,094,036	968,849
営業損失(△)	△8,877	△110,562
営業外収益		
受取利息及び配当金	2,179	2,205
不動産賃貸料	1,981	2,728
助成金収入	168	21,205
その他	4,488	2,789
営業外収益合計	8,817	28,929
営業外費用		
支払利息	3,980	3,884
手形売却損	1,193	894
その他	474	131
営業外費用合計	5,648	4,910
経常損失(△)	△5,707	△86,544
特別利益		
投資有価証券売却益	—	8,187
特別利益合計	—	8,187
特別損失		
固定資産処分損	8,814	396
投資有価証券評価損	—	3,759
特別損失合計	8,814	4,156
税金等調整前四半期純損失(△)	△14,522	△82,513
法人税、住民税及び事業税	15,826	12,464
法人税等調整額	63,598	7,980
法人税等合計	79,425	20,445
四半期純損失(△)	△93,947	△102,958
非支配株主に帰属する四半期純利益	8,151	1,367
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△102,099	△104,325

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
四半期純損失(△)	△93,947	△102,958
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△7,773	15,734
その他の包括利益合計	△7,773	15,734
四半期包括利益	△101,720	△87,224
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△109,872	△88,591
非支配株主に係る四半期包括利益	8,151	1,367

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純損失(△)	△14,522	△82,513
減価償却費	375,222	366,774
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△2,132	△1,740
賞与引当金の増減額(△は減少)	△21,419	△38,319
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△72	255
長期未払金の増減額(△は減少)	△6,092	△12,079
受取利息及び受取配当金	△2,179	△2,205
支払利息	3,980	3,884
有形固定資産除売却損益(△は益)	8,814	396
投資有価証券売却及び評価損益(△は益)	—	△4,427
売上債権の増減額(△は増加)	107,121	325,401
たな卸資産の増減額(△は増加)	73,774	△11,787
仕入債務の増減額(△は減少)	△401,477	△878,163
その他	△71,498	△48,980
小計	49,519	△383,504
利息及び配当金の受取額	2,195	2,214
利息の支払額	△4,172	△3,964
法人税等の支払額	△25,805	△27,685
営業活動によるキャッシュ・フロー	21,737	△412,940
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△436,168	△165,365
無形固定資産の取得による支出	—	△461
投資有価証券の取得による支出	△1,670	△1,707
投資有価証券の売却による収入	—	13,800
貸付けによる支出	△27,000	—
保険積立金の積立による支出	△6,561	△6,561
その他	877	△695
投資活動によるキャッシュ・フロー	△470,522	△160,991
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	1,000,000	900,000
長期借入金の返済による支出	△296,250	△312,500
リース債務の返済による支出	△1,206	△1,444
自己株式の取得による支出	△42	△8
配当金の支払額	△50,834	△34,242
非支配株主への配当金の支払額	△28,600	△2,860
財務活動によるキャッシュ・フロー	623,065	548,944
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	174,280	△24,986
現金及び現金同等物の期首残高	1,058,776	936,887
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,233,056	911,900

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

新型コロナウイルス感染症（以下、本感染症）の影響に関して、当社グループは現時点では、厳重な対策を実施した上で事業活動を継続しておりますが、足元の経営成績に影響が生じております。本感染症は経済、企業活動に広範な影響を与える事象であり、今後の広がり方や収束時期等を予想することは困難なことから、当第2四半期連結会計期間末時点で入手可能な外部の情報等を踏まえて、今後、当連結会計年度にわたり当該影響が継続するとの仮定のもと、繰延税金資産の回収可能性等の会計上の見積りを行っております。